

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（平成28年2月）

調査年月日：平成28年2月2日（気圧：1011hPa）

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.43	-2.53	-2.53	-3.08	-	-	-1.58	-	-	-3.09	-3.06	-2.15	-17.82	-2.65	-2.96	-0.63	-1.01	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	5.6	5.5	3.6	1.8	3.9	4.3	5.1	5.1	5.3	6.3	4.2	2.6	7.4	2.0	5.4	6.9	7.4	
気温	(°C)	5.4	4.8	4.1	4.1	5.4	4.8	5.1	5.8	5.3	4.3	5.8	4.1	5.6	5.8	4.2	2.9	2.9	
水質	水温	(°C)	14.5	14.1	18.9	10.2	-	-	17.2	-	-	18.1	20.3	10.6	15.6	19.3	15.4	5.7	11.3
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	50以上	35	50以上	42	50以上	50以上	32
	pH		7.0	7.2	7.7	6.8	-	-	7.6	-	-	7.1	7.3	6.9	8.5	7.0	7.3	7.6	7.3
	硫酸イオン	(mg/l)	20	0.3	0.3	61	-	-	1.7	-	-	97	0.5	34	9.7	2.3	0.3	49	2.7
	塩化物イオン	(mg/l)	10	31	110	4	-	-	32	-	-	14	83	11	30	240	61	3.7	42
	電気伝導率	(mS/m)	52	120	130	51	-	-	91	-	-	140	180	78	57	250	130	33	45
酸化還元電位	(mV)	240	120	81	320	-	-	92	-	-	120	130	170	42	170	90	330	340	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	4.0	1.5	0.5	2.0	0.2	0.2未満	0.2	0.3	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.9	30.0	2.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	5.0	3.3	0.6	8.0	0.8	0.6	0.5	10.0	2.1	2.5	2.0	5.0	0.25未満	7.4	0.7	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	12	8	12	6未満	6	21	6未満	6未満	15	18	14	6未満	6未満	10	6未満	21	21
	メタン	(%)	4	42	61	74	74	0	2	0	3	0	34	87	47	51	20	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.02	2.19	0.63	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満

地点名		下流地下水観測井戸							放流水	
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	
水位	(m)	-0.24	-0.18	-0.04	-0.36	-0.83	-1.03	-0.80	-0.81	-
水温	(°C)	10.1	8.8	8.3	9.4	10.4	9.6	9.1	9.5	3.6
透視度	(cm)	50以上	50以上	23	50以上	32	19	50以上	4	28
pH		7.5	7.4	7.2	6.7	6.7	7.4	7.3	6.9	7.7
硫酸イオン	(mg/l)	33	0.1未満	0.1未満	27	0.4	23	27	21	3.3
塩化物イオン	(mg/l)	180	130	140	15	14	12	150	82	120
電気伝導率	(mS/m)	47	48	45	19	30	31	40	34	94
酸化還元電位	(mV)	290	320	320	340	470	240	250	330	380

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。

※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、噴出防止工で新設されたガス抜き管です。発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

